

平成 28 年度 第 1 回 海老名市環境審議会 会議録

日時等	平成 28 年 6 月 23 日 (木) 10:00~11:30 議員全員協議会室		
案件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然緑地保全区域の解除について (3 件) < 諮問 > ・ 自然緑地保存樹木等の指定について (1 件) < 諮問 > ・ 自然緑地保存樹木等の解除について (1 件) < 報告 > ・ 環境みどり課の事業概要と予算について ・ 地球温暖化の現状と県の取組 		
出席委員	木下会長、村山副会長、石原委員、伊藤委員、今泉委員、柏木委員、澤地委員、瀬戸委員、長嶋委員、森島委員、守屋委員、八木委員 計 12 名		
公開の可否	公開	傍聴者数	0 名
幹事	都市経済担当理事 畑 経済環境部長 清田 経済環境部次長 石井 環境みどり課長 東城		
事務局・説明者等	環境政策係：係長 三浦、主任主事 和田、主事 北折 環境保全係：係長 松本、主任主事 森田、主事 井上		
結果	諮問事項 自然緑地保全区域の解除について (3 件) 自然緑地保存樹木等の指定について (1 件) 結論：原案のとおり了承		

案件

- 自然緑地保全区域の解除について (3 件) …諮問事項
- 自然緑地保存樹木の解除について (1 件) …諮問事項
- 自然緑地保存樹木の解除について (1 件) …報告事項

委員：感想だが、自然緑地保全区域の解除は正直「またか」という思いである。諮問事項 3 は、写真を見るとかなりの斜面地だが、宅地にするのは大丈夫なのか。

環境みどり課：宅地造成を行う上では基準をクリアして行うものなので、問題ないと考えている。

委員：相模横山九里の土手は市にとって大切な緑地である。宅地化されるのは残念。保全する方法を作らないとどんどん開発が進んでしまうと危惧している。

座間市は保存している（都市緑地法の特別緑地保全地区で、都市計画相模川緑地保全地区）。行政は手を打たないと。

環境みどり課：制度上、地権者がいるので難しいことが多い。

本件の南側が宅地化されるが、景観の面からも地盤改良等をされるようである。

委員：報告事項について、枯れ→伐採→なくなる、伐採して「さようなら」ではなく、出来れば少しでも残していけるよう考えてほしい。

環境みどり課：個人の権利もあり踏み込めないところもあるが、いきなり伐採するのではなく、微力ながら話をしていきたい。

委員：自然緑地保全区域や保存樹木は、地主が申請する形態をとっている。市で積極的に発掘して働きかけをしてほしい。その手伝いをするのもやぶさかではない。

委員：市民全体の利益でもある。ホームページでもどのエリアにあるのか、全体面積はどのくらいなのか等、情報提供をし、発信していった方が良い。地権者だけではなく、周りの協力を仰ぐこともでき、周辺住民が手伝ってくれるきっかけになるかもしれない。将来的には市民参加も出来るようになっていけば。

環境みどり課：良い話である。広報でみどりの特集を組むなど調整していきたい。

環境みどり課の事業概要と予算について

委員：環境基金について、市民、事業者、行政との「協働」とあるが、低公害車や環境保全対策支援事業、生ごみ処理機が「協働」か？

環境みどり課：市として環境対策に良いと思ったもの（環境対策と判断したもの）に、ルールを決めて配分している。「三者が共同して環境対策を行う」ものだけに限っていない。

委員：環境基金について、寄附の仕方についてと、寄附・募金総額が結構あるが、その内訳は？

環境みどり課：募金箱に募金としてお金を入れていただく。または、寄附の申出書を提出いただく方法がある。

企業・団体が約 61 万円、個人の方の募金が約 5 万円である。

最近では海老名市そば商組合より、天かすの売上金を寄附いただいた。

写真撮影をし、広報にお礼を掲載する。

委員 : 企業のCSRにもなるので、是非PRしてほしい。

地球温暖化の現状と県の取組

委員 : 以前、市で開催していた環境大賞に応募した。その時は大企業が受賞されていたが、個人で色々なことを幅広く行っている。様々な取組を進めないといけない。

環境みどり課 : 最近も外部評価委員から「制度を創設して運用をしているが、PRがうまくできていない」と意見を頂戴し、私どももそれを認識している。

委員 : 環境対策は加速しなければ。PRについては以前から言われており、「研究」という段階ではないと思う。

委員 : エコ10トライについて。昨年9月に国連サミットでSDGs（持続可能な開発のための2030アジェンダ）が採択された。「気候変動」への対応は、その中の目標（17項目）の1つであり、例えば、持続可能な消費および生産形態の確保等も効果的である。そういったものもエコ10トライに反映されていても良い。気候変動に限られているように感じる。

神奈川県 : エコ10トライは昨年7月に出来た。作成過程でSDGsの案は見ている。配布した冊子は概要版であってかなり端折っているが、本編では触れている。エコ10トライの前身であるマイアジェンダは分かりにくくとっつきにくいという意見があったので、まずは手に取ってもらえるよう改善をした。